

◇11月の代祷・信施奉献先

▽済州(チュジュ)教会・西帰浦(ソギポ)教会の働きのため▽障害者週間のため(8日〜14日)▽アジア学院の働きのため▽聖救主教会キッドスクール(幼稚園)のため▽人権活動を支える主日(29日)

◆逝去

司祭 イサク 小笠原 愛作師
東京教区退職司祭、11月5日逝去(89歳)

葬儀は、小笠原聖ジョージ教会にて、11月8日(日)17時半より通夜の祈り、11月9日(月)9時(出棺10時)葬送式が執り行われる。

神のもとに召された魂の平安と、ご家族への慰めを心からお祈りいたします。

◇日本聖公会第65(定期)総会報告

2年に一度開催される日

本聖公会定期総会が、10月27日(火)〜29日(木)の日程で開催され、東京教区より高橋宏幸教区主教、教区会選挙で選出された総会代議員として、黒澤圭子さん、後藤務さん、下条裕章司祭、中川英樹司祭が出席をいたしました。

今回の総会は、新型コロナウイルスの感染予防のため、管区事務所を主会場として、各教区事務所間をZoomで結んで行う、というオンラインによるリモート参加での新しい形式の会議となりました。開会聖餐式が各教区ごとに守られた後、

主教会はじめ各委員会、プロジェクト等からの諸報告が承認され、続いて、用意されていた26の議案について、順次、議案審議に入り、日本聖公会祈祷書に「天皇のため」、「皇室のため」の祈りを加える件を除いて、

25の議案はすべて可決されました。とくに、注目されていた、宣教協働区と協働委員会の設置、伝道教区制についての議案は、修正に関する動議が提出されましたが、原案のまま可決されました。また、2022年の宣教協議会開催についての議案、「原発のない世界を求めて」に関する議案も賛成多数で可決されました。

この度の総会で決議された、宣教協働区と協働委員会の設置、伝道教区制については、東京教区のこれからの歩みに直接的に関係するもので、

協働して創造的な働きを推進していくためのものです。様々な可能性が広がり、それぞれの賜物が用いられることを期待したいと思います。また、

今週・来週の予定

11月8日〜21日

- 8 (日) 聖霊降臨後第23主日
- 9 (月) 礼拝音楽委員会 web
信仰と生活委員会 web
- 11 (水) 東日本大震災、また世界各地の自然災害を憶えて祈る
説教試験 非公開
- 13 (金) 常置委員会 web
- 15 (日) 聖霊降臨後第24主日
モニカ会(神田)
- 18 (水) 教役者レクイエム

た、日本聖公会が「原発のな
い世界を求めて」いくことを
決議したことに伴って、わた
したちの生活そのものの見直
しが問われていくことにもな
ります。さらに、2022年

はじめてのオンラインによる
会議を準備した書記局、本総
会を支えたすべての方々への
感謝と共に、今総会期中に退
任される、植松誠主教（北海
道）、広田勝一主教（北関東）、

に開催される宣教協議会は、
そうした、わたしたちの「変
化」について、新しい視点を
もって話し合われる重要な場
となります。本総会におけ
る、これらの決議は、一緒に
知恵を持ち寄り、神からの祝
福を祈りつつ、前へと向かっ
ていこうとする、日本聖公会
全体の、その背中を力強く押
すものとして、とても印象的
でありました。そして、もう
一つ、わたしたちの信仰生活
に直接関係することとして、
2018年に日本聖書協会よ
り新しく刊行された聖書、『聖
書協会共同訳』を、日本聖公
会の礼拝において用いること
が認許されました。今後、様々
な礼拝の中で、『聖書協会共同

また、総会会期中に行われ
た首座主教選挙では、7期14
年にわたって、首座主教を務
められた植松誠主教（北海道）
に替わって、武藤謙一主教（九
州）が選出されました。ま
た、常議員（日本聖公会責任
役員）選挙では、主教常議員
として吉田雅人主教（東北）、
高地敬主教（京都）、聖職常
議員として大町信也司祭（北
海道）、土井宏純司祭（中部）、
大岡左代子司祭（京都）、信
徒常議員として赤坂有司さん
（東北）、池住圭さん（中部）、
村井恵子さん（横浜）が、そ
れぞれ選出されました。管区
事務所の総主事には矢萩新一
司祭（京都）が任命されまし
た。総会の閉会にあたっては、

さらには委員等を退任される
方々への謝意として、画面越
しではありましたが、たくさ
んの拍手が贈られました。

総会での報告や議案の詳細
については今後発行される決
議録をご覧ください。主に導
かれて定期総会が無事に行わ
れたことを感謝いたします。
（総会代議員 司祭 中川英樹）

◇教区聖職（執事）試験・説
教試験
日時：11月11日（水）19時
志願者：荻原充 聖職候補生

今回は、会場での一般公開
はありません。

関心のある方には、「聖アン
デレ教会」HP (<http://www.st-andrew-tokyo.com/web/>)

より、ライブで動画配信をし
ますので、ご視聴下さい。
今年は公開での礼拝は行い
ません。

▽女性に対する暴力の根絶を
求めて祈る

◆教役者レクイエム

日時：11月29日（日）17時
場所：聖アンデレ主教座聖堂
司式：大岡左代子司祭、下条
裕章司祭

日時：11月18日（水）10時半
場所：聖アンデレ主教座聖堂
説教者：市原信太郎司祭
▽主教 後藤文蔵▽司祭 杉浦
義道▽司祭 坂野 移文▽司祭

説教：上田 亜樹子司祭
礼拝を「聖アンデレ主教座
聖堂ホームページ」より動画

鈴木光武▽司祭 西村敬太郎
▽司祭 矢崎健一▽司祭 竹田

10月中旬発売

聖公会手帳 2021年版

○教会暦、日課表の最新版を完全収録

○日記と年鑑を兼ねた便利性を追求

○祈りのページを大幅に増補、活字も大きく

大型判、ポケット判のデザインを個性化

大型判 2,200円（税込）

ポケット判 1,200円（税込）

◆日本聖公会各教区の協力のもと、管区事務所が責任編集！

・お申込みは、聖公書店（☎04・29000・2771）、
またはお近くの書店までお早め！

鐵三▽司祭 鈴木 勉▽司祭 粟飯原謙▽司祭 藤井慶一▽司祭 今井 猷▽司祭 塚田 理▽司祭 島田 弟丸▽司祭 木村尚子▽司祭 千葉 しげる▽司祭 水上 春枝▽司祭 小笠原 愛作

◆とこしえの平安

11月4日 伊藤 鷹一(76)

三光

11月4日 高木真知子(93)

聖アンデレ

11月4日 浅井 美子(81)

聖マーガレット

11月6日 大畑 敦子(65)

聖アンデレ

(大畑 喜道主 教夫人)

【新型コロナウイルス感染症患者のため・医療看護に携わっている方々のため】
世の救い主よ、主は十字架の苦しみによってわたしたちを贖われました。どうか、わたしたち、ことにこの度の新

型ウイルス感染症の苦しみ、不安の内にある人々を救い、癒しのみ手を差し伸べてください。また、医療と看護に携わる人びとの働きを助け導き、み力をもってその人びとを守り、励ましてください。主イエス・キリストによってお願いいたします

アーメン

【新型コロナウイルス感染症によって亡くなられた方々のため】

永遠にいます全能の神よ、新型コロナウイルス感染症によって尊い命を失った方々の魂をすべての重荷から解放し、主の聖徒とともに永遠のみ国で安らかに憩わせてください。また、悲しみの中にある方々に主の慰めが与えられますように、命の贖い主である主イエス・キリストによってお願いいたします

アーメン

主よ、世を去った人びとの魂が、主の憐れみによって安らかに憩うことができますように
アーメン

【新型コロナウイルス感染症への対応について】

東京教区事務所は引き続き開所時間を下記のようにさせていただきます。

変更ある時はお知らせいたします。

開所日…月曜～金曜

(休日を除く)

開所時間…午前10時半～12時半

午後13時半～15時半

皆さまのご理解とご協力をよろしく願います。

東京教区事務所

聖職、聖職候補生のつぶやき

10月7日

「わたしはだれの死をも喜ばない。お前たちは立ち帰って、生きよ」と主なる神は言われる。

(エゼキエル書 18 : 32)

コロナ禍 がなければ今頃はオリ・パラの余韻でお祭り騒ぎだったのだろうか。そう考えると、多くの活動が停滞しているこの時期だからこそ、冷静に物事を見つめなおす機会があるのだと思う。

かき消されてしまう 小さな声 を聴くようにとの招きがここにある。

須賀 義和司祭

10月9日

この小さな者の一人に、冷たい水一杯でも飲ませてくれる人は、必ず報いを受ける。」

(マタイ 10・42)

自分が良い評価を受けるために、自分にとって大切なもの を与えることはできるかもしれません。しかし、見返りがあるかも分からず、ただ心が動かされるままに差し出すとき報いがある、とは。

荻原 充聖職候補生

https://twitter.com/tko_column